

富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に向けた三者協議会開催報告

令和2年12月3日
奈良市子ども政策課
社会福祉法人楽慈会
富雄保育園保護者会
富雄第三幼稚園育友会

令和2年10月9日 第2回開催内容

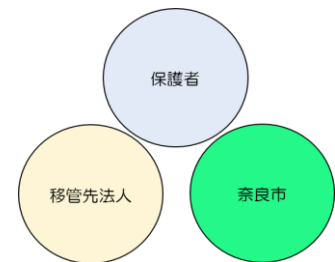
平素は奈良市の教育・保育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
この度、富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に向けて、富雄保育園保護者会、富雄第三幼稚園、移管先法人である社会福祉法人楽慈会、奈良市において、第2回目となる三者協議会を令和2年10月9日に開催しましたので、両園保護者の皆様に報告いたします。
今後も民間移管に向けて三者協議会を開催し、その都度、保護者の皆様には開催報告の配布等により情報提供させていただきます。

1 三者協議会について

◆ 三者協議会とは・・・。

民間移管に向けて、実費徴収金額等の移管後の園運営に関する諸事項について、在園児保護者代表・移管先法人・奈良市の三者から構成される三者協議会での協議を通して合意形成を図っていく取組となります。

また、移管後については、三者での協議が必要な事項が発生した場合に三者の内いずれかの申出があれば開催できることとしています。



2 第2回 三者協議会の開催内容について

第2回目の三者協議会では、前回に引き続き、公私連携型保育所の運営内容等に係る提案について協議を実施しました。富雄保育園保護者会からは、4役及び各クラスのクラス役員、富雄第三幼稚園からは育友会長が参加し、事前の保護者アンケートにより集約された意見を基に楽慈会との協議を行いました。

引き続き令和3年4月以降の運営内容等について合意形成を図るために本取組を進めていきます。

協議内容について

※ 当初提案内容については第1回開催報告をご覧ください。

◆ 活動着について

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 白ポロシャツのみではなく、着脱しやすい白Tシャツも利用可としてください。

➤ 移管後の入園式などの節目になる式典などにも対応できるような服装として、活動着を位置付けたいと考えています。私立園ではトレシャツなどの運動着と制服の両方を導入している園も多くあり、楽慈会が現在木津川市で運営している認定こども園である藍咲学園でも、統一感と仲間意識を育むために制服を導入しています。（仮称）富雄藍咲学園は私立園ですが、地域の公立園としての役割を担うべき公私連携施設ですので、これまでの富雄保育園・富雄第三幼稚園の園運営を踏まえ、制服としても運動着としても活用でき、比較的安価で調達することができるような服装を提案いたしました。

② 洗濯の手間も考えると最低でも2着は必要ですが、2組購入すると約8,000円と高額です。各家庭で安価なものを独自に調達しても良いということですが、協議が整ってからでは時間的な余裕もないため、活動着については令和4年度からの導入を求めます。

➤ 活動着については毎日着用していただくものと考えておりますので、各家庭が比較的安価で簡単に調達できるものが適切であると考え提案させていただいています。したがって、活動着については各家庭で調達いただくことを基本と考えています。調達への不安については、これからも保護者の皆様の疑問ひとつひとつに真摯に向き合い、保護者の皆様の不安や悩みを解消していけるような説明を心がけていきますので、どんなことでもお気軽にご相談いただければと思います。

③ 着用は登園時のみですか。

➤ 気持ちの切り替えにも役立つと考えておりますので、登園時に着用いただき、園活動の中で汚れば必要に応じて私服に着替えていただきたいと考えています。また服装を統一することで、園児の服装をチェックする必要がなくなり保育士の負担を軽減する効果も期待できます。軽減された職員の負担は保育の質を向上させて子どもたちに還元していきたいと考えています。

④ 登園時の防寒についてはどのような想定をしていますか。

➤ 気候や子どもの状況に応じて保護者で自由に選択していただきたいと考えています。当法人としては長袖Tシャツ、セーター、タイツ、レギンスなどを重ね着していただくことを想定しています。

⑤ 民間移管の過渡期にあたる子どもたちへはどのような配慮を想定していますか。※奈良市からの質問

➤ 活動着は保護者の負担軽減のため購入先は自由としております。令和3年度の5歳児については活動着をご購入いただいても1年間しか着用できないということから希望購入とさせていただきたいと考えています。当法人としては活動着を着用するということについても、保育教育上の目的を持たせた保育を提供したいと考えておりますので何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

⑥ 富雄第三幼稚園の在園児で令和4年の5歳児について、過渡期の子どもとして活動着は希望購入になりますか。※補足：令和3年4月入園の4歳児が、令和4年5歳児にあたります。

➤ 現在の富雄第三幼稚園は紺ズボンを導入しておられるということですので、引き続きご利用いただけます。ポロシャツのみをご用意いただきますようお願いいたします。

◆ ワッペンについて

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 1枚数百円で購入し活動着や帽子につける想定とのことですが、普段は名札を着用し、ワッペンは行事のみで利用することとしていただけませんか。

➤ ワッペンを設定しているので0～2歳児は名札をつける必要はありません。3～5歳児はワッペンと名札を併用していきたいと考えています。

◆ 通園鞆について

<保護者代表者の意見と楽慈会からの回答>

① 4, 700円と高額な鞆は、破損・汚損のリスクが高いと考えます。現状どおりとしてください。

➤ いずれは統一したいと思いますが、現時点で絶対に購入していただきたいと考えているわけではありません。市立園でも通園鞆を統一している園はありますので、当法人もそのような運営を行いたいと考え提案させていただきました。これまでいただいたご意見のとおり、子どもの好きなデザインの鞆を利用することは確かにものを大切にすることを育むという利点もありますが、子どもにとって使いやすいサイズや構造などを考慮し、保育者の観点から、子ども達が自分で準備をしようとする気持ちをより伸ばしてあげられるような通園鞆となっていますので、ぜひご検討いただきたいと考えています。

② 令和3年度の3～5歳児も希望購入ということですか。

➤ 令和3年の3歳児からは統一したいと思います。令和3年度の4歳児は希望購入、5歳児は自由として提案させていただきます。

※補足：令和4年度の3歳・4歳・5歳は令和2年度の1歳・2歳・3歳にあたります。

◆ 給食費について

<保護者代表者の意見と楽慈会からの回答>

① 月額7, 500円ということですが、もう少し減額できませんか。日額で見れば市立と30円程度の差ということは理解できますが、年間の差額は大きな負担となります。

➤ 給食費は年間コストを12か月で割った金額で、国が示してる基準額（7, 500円）を上限に設定しています。また、健康に配慮しオーガニックなどを導入することに加え、市立保育所では14日を1サイクルとして献立を作成しているところを、1か月間同じものが出ないように豊富なメニューを提案し、食の充実を図りたいと考えていますのでご理解いただきますようお願いいたします。

② 土曜日に給食を食べる子も食べない子も、月間の給食提供日数に関わらず、一律の料金というところに不公平感があります。また、長期で保育園をお休みする際には何らかの措置がありますか。

➤ 土曜日の給食については、特に食材及びメニューを工夫しているため、土曜日分の料金を算出することは難しいです。給食費は平日20日で7, 500円というイメージをお持ちいただければと思います。長期でお休みされる場合には1か月前までにご連絡いただければ対応させていただきたいと考えています。

③ 仕事の休みが平日の方については、平日に月20日も給食を食べていません。また、市立園の給食費との差額については、食の充実にはと説明がありましたが、徴収額に対する決算を公表して食の充実に関する報告をすべきではないですか。現時点で給食費の説明は非常に抽象的ですので、明確な代金の根拠や会計を明らかされることを望みます。

➤ 仮に水曜日にお仕事がお休みの方がおられたとしても、欠食への対応は難しいと考えています。材料調達もメニューの決定も提供の1か月前には既に完了しており、食材の調達コストも時期や社会情勢に左右されるので、1食当たりのコストを算出することは難しいと考えていますが、そのようなことも全て加味しながらより安心・安全なものを提供していくので、この制度・料金でご理解いただきま

すようお願いします。

<楽慈会からの補足提案>

- 令和4年度以降の1号認定の給食費については、2号と異なりおやつを提供しないため一定額を減額することとして料金体系を検討しています。案が固まり次第提案いたします。

◆ 布団について

<保護者代表者の意見と楽慈会からの回答>

① 防水シートが3,000円ということですが、他私立園では家庭で用意したバスタオル等で代用可能としている園もありますが、楽慈会のお考えはいかがですか。

- 午睡時にはおもらしをしてしまうことがありますので、防水機能を備えた防水シートの使用をお願いします。コットは全員分用意がありますが、全員で共用するような使い方を想定していますので、全てのコットの清潔保持のため指定品の購入をお願いします。また、防水シートについては様々な種類の製品がありますが、当法人では乳幼児の窒息等による突然死の危険性についてメーカーによる安全性の担保があるものとしております。子ども達の健康や生命を守るためにも、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

<楽慈会からの補足提案>

- 布団を購入したばかりという方のご意見は当然だと思いますので、布団持参も選択肢に入れたいと考えています。

② コットは乳児と幼児で複数のサイズ展開があるとのことですが、防水シートはコットのサイズに合わせて買い替える必要がありますか。

- 0歳児のシート(130cm)で幼児用のコットに使用することが可能です。買い替えについては、シートの劣化などに伴い行われることを想定しています。

<楽慈会からの補足提案>

- 市立園でも5歳児クラスが午睡をしない場合、午睡を希望する5歳児のみ4歳児クラスで午睡することがありますので、当法人でも園児の状況にあわせて取り扱いを決めていきたいと思っております。

◆ 未就園児クラスについて

<保護者代表者の意見と楽慈会からの回答>

① 現在、富雄第三幼稚園では2～3歳児を対象とした未就園児クラスを開催していますが、移管後も継続して実施いただけますか。

- 令和3年度から子育て支援という位置づけで実施予定です。

◆ 教材費について

<保護者代表者の意見と楽慈会からの回答>

① 乳児と幼児が一律600円/月となっていますが、同額であることに違和感を覚えます。乳児については具体的にどのように子どもに還元されるのでしょうか。年齢ごとに金額に差はつけませんか。

- 具体的な用途については年度末に決算報告をいたしますが、例えば、0歳児であれば絵の具・小麦粉・米粉・寒天などを使って感触遊びを中心とした保育を展開しますので、主にこのような活動に教材

費を活用する予定です。その他にもマーカーを使って紙に色をつけたりシール剥がし、風船などを使ったのおもちゃも用意します。また、おもちゃ・教具以外にも低月齢・低年齢になるほど、保育室内の環境構築に気を配りコストをかける必要があるため、ご理解いただきたいと考えています。

② これまで保護者会費で人形劇やミュージックケアの費用を捻出してきましたが、これらの費用は教材費から支出していただけますか。

▶ 有名劇団が行うような1公演数万円の人形劇などについては、予算の関係で教材費からの支出は難しいと考えます。ただし、これまで富雄保育園保護者の皆様が行ってこられた、地域の方々のボランティアや比較的安価でお受けいただけるものについてはこれから検討していきたいと考えています。

③ 遠足に係る費用や、お道具箱の購入費用は教材費に含まれますか。

▶ いずれも含まれません。これまで入園時などに実費で購入いただいていたお道具箱などについてはこれまでどおりとさせていただきたいと考えています。遠足費用はいわゆる行事費にあたりますが、こちらについてもこれまでどおり実費とさせていただきたいと考えています。

◆ 卒園アルバムについて

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① こども園移行後は0歳児から入園する園児（3号認定）と、3歳児から入園する園児（1号認定）のアルバムはどのようにされますか。1号認定、2・3号認定子どもの間で不公平感がないようにしてほしいです。

▶ 卒園アルバムは3歳児以降の写真を使ったものとしてと考えています。

◆ 延長保育料について

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 現在の2倍の料金で提案いただいておりますが、毎日利用する家庭もあり非常に大きい負担となるので従来どおりの料金としていただけませんか。

▶ 当法人は職員が充実して満足感をもって働くことにより、より質の高い保育を子どもたちに還元できるよう努めております。当該項目についても最終的には子どもたちに還元されるものとなりますので何卒ご理解をお願いします。

＜楽慈会からの補足提案＞

▶ 当日ご質問をどのタイミングでお迎えに来られたと判断するかということについては「園の玄関に入られた時間」を基準にさせていただきます。また令和4年度にはICTシステムによりお迎えの時間を電子管理する予定をしています。

② ICカードが無くて送迎はできますか。ICカード紛失時の個人情報について教えてください。

▶ 令和4年から導入予定のICカードによる打刻以外にも、タブレットに直接固有の番号等を打ち込んでいただき打刻する方法も用意していますので、送迎に際し必ずしもICカードが必要ということではありません。また、万が一ICカードを紛失された場合には、法人がカード内の個人情報を抹消しますのでご安心ください。

◆ 開園時間について

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 土曜日の開園時間を延長してください。

- ▶ 様々なご意見をいただき、前向きに検討しています。詳細が固まりましたら整理して再提案いたしますので、もうしばらくお待ちください。

◆ 外部講師について

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 希望者のみがサービスを受けるといえるものですか。内容を利用者が指定することは可能ですか。

- ▶ これまで園外に通われていた習い事を園内で行うイメージを持っていただければと思います。また、適切な講師が見つかるか等の課題もあり、必ずしもご期待に沿えるとは限りませんが、内容のご希望については要望として承ります。

＜楽慈会からの補足提案＞

- ▶ 外部講師については、開園と同時に開始することは難しいと考えています。開園後少したってからサービスを開始することになると考えています。

◆ 保護者会のあり方について

＜保護者代表者の意見と楽慈会からの回答＞

① 富雄保育園では保護者会と園で夕涼み会（夏祭り）を共催しているところですが、移管後の夏祭りの取り扱いについてどのようにお考えかを伺いたと思います。移管後の行事については夏祭りに相当するものはありますか。また、その際の実施主体は誰を想定されていますか。

- ▶ 夏祭りを行う場合、基本的には費用・関係者の確保においても園が中心となって実施することを考えています。園児が楽しめる行事を行うという点については今後も実施していきたいと考えていますので、ご安心いただければと思います。行事の詳細については決まり次第報告いたします。また、行事への関わり方以外にも、ご希望などありましたらご相談いただきたいと思います。

◆ その他

＜保護者代表者より奈良市に質問＞

① 2・3年前の奈良市は、民間移管にはデメリットはなく、実費徴収に係る料金はこれまでの料金からかけ離れたものにならないよう配慮するという説明をしておられたと思いますが、新たな料金が発生し、従来の項目についても値上がりしています。この状況を受け、補助金等により対応いただくことはできませんか。

- ▶ 現時点で補助金により保護者の実費徴収額を軽減する予定はありません。かねてから市立園との継続性について配慮したうえで、現在の富雄保育園をより発展させた保育を提供できる法人選定を行うため取組を進めてきたところですが、法人の規模・考え方などの関係もあり、これまでと全く同じ園運営を行うことは難しいということも同様にご説明をさせていただいたところです。富雄保育園及び富雄第三幼稚園の今後の園運営についての三者協議会は現在2回目となりますが、今後も引き続き協議

を深めていくことにより合意形成を図っていくものであると考えています。



以上が当日の議論となります。

三者協議会開催後、楽慈会から保護者アンケートの結果及び当日の保護者代表者のご意見を受け、別紙資料のとおり提案の内容の追加・補足がありましたのでご覧ください。



次回開催日程について

次回の開催日程については、後日調整を行い決定します。

富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に関する問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課 (市役所中央棟3階)

(担当) 山本 ・ 西尾

[TEL] 0742-34-4792 [FAX] 0742-34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[市立幼保施設の再編に関する市のホームページ]

<https://www.city.nara.lg.jp/site/youho-saihen/50142.html>

